



CHAPTER 44

編集メニューのコマンド

次のオプションは、Cisco Configuration Professional (Cisco CP) の [編集] メニューから利用できます。

設定

この画面では、次の Cisco Configuration Professional のオプションを設定できます。

コマンドをルータに配信する前にプレビューする

Cisco CP で、生成された Cisco IOS 設定コマンドのリストを、ルータに配信する前に表示する場合はこのオプションを選択します。

シグニチャ ファイルをフラッシュに保存する

[変更の適用] をクリックしたときに、作業中のシグニチャ定義ファイル (SDF) をルータ フラッシュに保存する場合は、このオプションを選択します。

Cisco CP を終了する前に確認する

これは Cisco CP のデフォルトの動作です。Cisco CP を終了するときに確認を求めるダイアログボックスを表示する場合は、このオプションを選択します。

モード / タスクの切り替え時もインターフェイス ステータスの監視を続行する

これは Cisco CP のデフォルトの動作です。[監視] をクリックし、[インターフェイス ステータス] を選択すると、Cisco CP によるインターフェイス ステータスの監視が開始されます。Cisco CP で監視モードを終了したり他のタスクを実行する場合でも、Cisco CP によるインターフェイスの監視を続けるには、このチェック ボックスを選択し、Cisco CP で監視するインターフェイスの最大数を指定します。監視できる最大インターフェイス数は、デフォルトでは 4 つです。